

# あいのわ

足立あかしあ園 綾瀬あかしあ園 舎人あかしあ園 神明障がい福祉施設 足立区大谷田障がい福祉施設 竹の塚あかしあの杜 あいのわ支援センター あいのわ相談センター

■発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会  
理事長 鈴島 妙子

■連絡先 〒121-0012 東京都足立区青井4丁目30番5号  
TEL:03-3849-1188 FAX:03-3849-7001  
URL <http://www.ainowa.or.jp/>

■印刷・作成  
足立区大谷田就労支援センター



人と人、人と資源が世代や分野を越えて繋がり  
地域共生社会を作るために法人一丸となり努力を  
してまいりますので皆様には今年も変わらぬご理  
解とご支援をお願い申し上げます。

人と人、人と資源が世代や分野を越えて繋がり  
地域共生社会を作るために法人一丸となり努力を  
してまいりますので皆様には今年も変わらぬご理  
解とご支援をお願い申し上げます。

当法人におきましても、政省令に基づき準備を進めて  
参りましたがこの機に合わせて、業務を管理・運営す  
る為の仕組み・内部統制の再構築を図っております。  
3月の理事・評議員会に於いては、中期経営計画  
2014（～2016）の振り返りと新たな中期経営  
計画2017（～2019）を提案致しました。

法人本部・生活介護事業部・就労支援事業部・地域生  
活支援事業部・相談支援事業部各部の連携と活性化を  
図りながら、法人理念に沿った経営を実施致します。  
又、これからあいのわ福祉会を担える「中堅職員研  
修」を重点として進め、ご利用者・ご家族そして地域  
の皆様に信頼を寄せていただける人材育成を目指しま  
す。

新年度を迎えて

理事長 鈴島妙子

常務理事  
挨拶



社会福祉法人あいのわ福祉会の常務理事を拝命致しました酒井紀幸と申します。平成29年4月の社会福祉法人制度改革に伴い、あいのわ福祉会でも様々な制度・制定の改変を行っています。社会福祉法人として求められる課題に対して、適切に制度やルール等を構築していくなければならない重要な時期に、法人をまとめ上げる立場として携わせていただくことの責任の重みを感じております。

社会福祉法人制度改革の主な内容としては、ガバナンスの強化・財務規律の強化・事業の透明性の確保・地域貢献への取り組み等があげられます。「ガバナンスの強化」とは、あいのわ福祉社会の理事会・評議員会・監事・会計監査人等の権限・役割を明確化し、法人組織が一定のルールに則り、意志決定・合意形成を行っていくシステムを構築していくことです。「財務規律の強化」は、事業の収入で福祉サービスに再投下可能な財産額を明確化していくことです。「事業の透明性の確保」は、計算書類や報告書等の規程の整備や、事業計画の策定と開示が求められます。「地域貢献への取り組み」は、社会福祉法人の使命として、無料・低額で地域の要援護者へのサービスを提供することが求められます。

これららの考え方のもと、これまで行つてきたことの整理や新しいことへの取り組み等、あいのわ福祉社会が変革していく中でも、今ここの現実を見落とさず、より多くの利用者の皆様のニーズの充足や、あいのわ福祉社会の更なる発展に、全力を尽くしてまいりたいと考えています。関係各所の皆様には今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



酒井

## 新任施設長



神田博至  
神明障がい福祉施設

## 新任施設長



三瓶善衛  
竹の塚あかしあの杜

# 新施設長挨拶

4月1日付で、「竹の塚あかしあの杜」の施設長に就任いたしました三瓶善衛と申します。福祉事業を取り巻く環境は変化の連続ですが、そのような中、施設長という舵取り役を仰せつかり、重責をかみしめております。

利用者の皆様の自主的な選択と自己決定を大切にしながら、地域に根差した施設づくりを実現するため、微力ではございますが努力をしてまいりますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

平素は利用者の皆様をはじめ、ご家族、地域の皆様方等、多くの方々に温かいお力添えを賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。この度、神明障がい福祉施設長に着任いたしました神田博至と申します。施設長という舵取り役を仰せつかり、その職責の重大さに、戸惑つておりますが、職員一同の持てる力を合わせ、皆様のご期待に添うよう努力いたします。所存であります。何卒、前任者同様に、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年度 第4回 評議員会・理事会報告

議場日時  
案所時  
平成29年3月16日(木) 10時(足立あかしあ園 会議室)  
第一号議案 平成二十九年度予算

平成29年3月16日(木)  
足立あかしあ園 会議室  
第一号議案 平成二十九

# 第一号議案 第二号議案 平成一十九年度予算(案)・事業計画(案)について

第一号議案 平成二十九年度予算（案）・事業計画  
第二号議案 平成二十八年度積立金・積立預金の  
第三号議案 平成二十八年度補正予算について  
第四号議案 定款細則・諸規定の改正について

## 四(案)について

## 第五号議案

理事会に於いては、右記議案に加えて次の議題が審議され承

第六号議案 常務理事の選出について  
第七号議案 会計監査人の選任及び報酬額の決定について

## 第七号議案 会計監査人の選任及び報酬額の

## の決定について

云・理事会としての最後の開催となりました。士の理事・評議委員の皆様には法人設立当時から、法人として地

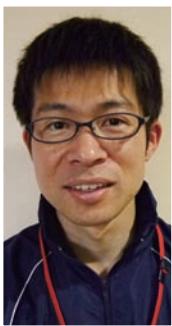
ご家族の懸け橋としてご尽力頂きました事に心から感謝申し上げます。副理事長が28年度をもちまして退任となりました。

社会福祉法人制度改革の施行をうけ法人内の役員体制強化を図るために交代する事になりました。

には、時間のやり繰りをして5年間法人の発展にご協力いただきました  
もご指導として支援をお願い致します。

卷之三

## 新規採用職員紹介



氏名：神戸 高弘 (かんべ たかひろ)  
所属：あいのわ支援センター  
一言：以前は、高齢者施設で働いておりました。  
障がい者施設で実際に働いて、高齢者にはない良さを見つけたり、支援の難しさを感じております。利用者さんや職員の方の名前、日々の業務などこれから覚えることがたくさんありますが、支援センターの一員として認められるように頑張っていきたいと思いますので、今後とも宜しくお願ひします。



氏名：會田 拓馬 (あいだ だくま)  
所属：神明障がい福祉施設  
一言：利用者の方に心から信頼されるような支援員を目指します。また、日々の支援の中で先輩方の姿を見て学び、報・連・相の徹底に努めます。  
一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



氏名：大川 珠明 (おおかわ みのり)  
所属：神明障がい福祉施設  
一言：分からぬ事ばかりで先輩方の姿を見て日々勉強しています。  
また、利用者の方が笑顔で過ごせるよう支援していきたいです。  
ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



氏名：中野 英樹 (なかの ひでき)  
所属：足立あかしあ園  
一言：今は自分の足で立てない生まれたばかりの小鹿の様な存在ですが、1日も早く職員の皆さんに頼られ、又、ご利用者の皆さんにあなたがいれば安心できると言われるような支援員になりたいと思います。どうぞ宜しくお願ひします。



氏名：伊藤 徹 (いとう とおる)  
所属：竹の塚あかしあの杜  
一言：色々な方に助けてもらい、新規職員としてのスタートを切る事が出来ました。気持ちを新たに、少しでも利用者の方が笑顔になって頂けるよう頑張りたいと思っています。  
どうぞよろしくお願ひいたします。



氏名：寺田 紗美 (てらだ あやみ)  
所属：竹の塚あかしあの杜  
一言：日々仕事の中で勉強し、分からぬことは分からぬままにせず、先輩方に聞きながら支援していきたいと思います。  
また、自分自身笑顔を大切にしているので、笑顔を忘れず利用者の方の気持ちに寄り添っていきたいです。



氏名：折原 美与子 (おりはら みよこ)  
所属：竹の塚あかしあの杜  
一言：新しい環境で新たな仲間たちと共に、日々を大切にしながら常に笑顔で心豊かに過ごしていけたらと思っています。若くない為、ついていくのが大変ではありますが、皆様にご迷惑をおかけしないよう頑張りたいと思います。



氏名：大原 理沙 (おおはら りさ)  
所属：竹の塚あかしあの杜  
一言：わからないことばかりで、まだまだ未熟な私ですが、利用者の皆さん、日々楽しい時間を過ごせるよう、笑顔を忘れずに頑張りますので宜しくお願ひ致します。



氏名：鈴木 加寿美 (すずき かずみ)  
所属：竹の塚あかしあの杜  
一言：まだまだ慣れない事ばかりで、日々緊張しておりますが、利用者の皆さんのが日々楽しく生活を送れるよう頑張りたいと思います。宜しくお願ひ致します。



氏名：斎藤 秀哉 (さいとう ひでや)  
所属：竹の塚あかしあの杜  
一言：利用者の方々とのコミュニケーションを日々大切にします。先輩方の介助を身近で学び、一つひとつの仕事に励みたいです。仕事、プライベートを両立させつつ、人への気遣いをもって成長していきたいと思います。

## 平成29年度後援会総会及び講演会のご案内

日時：平成29年6月13日（火）

会場：足立あかしあ園 3階会議室

内容：第一部 後援会総会

第二部 感謝状贈呈

第三部 講演会

講演会講師 比留間ちづ子氏

「若年認知症社会参加支援センター・ジョイント所長、作業療法士」広く福祉の分野でご活躍で、当団は、軽いリハビリも含めて楽しく私達の生活と健康に役立つお話ををお願いしました。



### 投稿欄（俳句・川柳など募集中です）

無造作に放り投げられ初鰹

秋山 啓司

▼この一句

「御自由にお持ちください花あやめ」

清水隆邵

### 後援会だより

（平成29年1月～3月）敬称略、順不同

一般会員・団体会員（1口3千円～5千円）  
西村文雄（2口）

寄付者  
東京綾瀬ライオンズクラブ、濱野幸彦、  
足立区肢体不自由児者父母の会

物品寄付者  
吉本莞滋

### ●後援会加入のおねがい●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。一人でも多くの方々にご賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。

申し込み・お問合せは後援会事務局  
電話（3849）1188まで

## 平成29年度 法人全体会報告

4月3日、足立あかしあ園にて、平成29年度社会福祉法人あいのわ福祉会職員全体会が執り行われました。

理事長による所信表明、理事による所信表明、各施設から事業計画の発表等を行いました。永年勤続表彰では20名の方が表彰されました。竹の塚あかしあの杜の開設年に入職された方々です。

今年度の事業展開においてポイントとなる内容としては、社会福祉法人制度改革に伴う業務の変革、中堅層の職員の方々の育成のための研修の実施を目指してまいります。

また今後、あいのわ福祉会としての役割や、地域ニーズへの対応、地域貢献活動などが求められてきます。これらの取り組みを実施していく上で、職員の方々の育成、地域生活支援の向上のためのノウハウの共有、様々な作業の確保、相談支援の効率化等の現状の課題も踏まえていきことも重要になります。法人職員の一人ひとりの役割の明確化によって、より一層実現できるよう取り組んでいきたいと考えます。今後とも関係各所の皆様方のご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 編集後記

今年度最初の広報誌をお届けします。

新たな年度がスタートし、各施設の行事も本格化してきます。順次「地域交流会」や「宿泊行事」等を予定している施設からのトピックスをご紹介し、法人事業の内容を皆様にお知らせできたらと思つております。今後とも広報誌「あいのわ」を愛読いただきますよう、お願いいたします。

（市原）

